

謝辞

ISDR 事務局は、この白書作成に当たり多大な貢献をしてくださった世界中の個人や組織に深く感謝する。

この白書に掲載された資料は、地域の協力機関が ISDR のために行った ISDR 特殊研究、国連の諸機関、専門家、個人から集められたデータ、および公式に入手した情報から引用した。また、すべての国家を対象に、組織的政策開発に対する自己評価、リスク評価および災害リスク軽減計画についてのアンケートを行った。防災に関する機関間評議員会 (IATF) の委員による貢献も大変貴重であった。2002 年 5 月に、持続可能な開発のための世界サミット準備のために、NGO ネットワークである Multi Stakeholder Forum for Our Common Future と ISDR 事務局が開催したオンライン討論会もすぐれた企画であった (www.earthsummit2002.org を参照のこと)。

報告準備のための指針を決定する目的で、各国の専門家から成る諮問委員会 (以下参照) が 2 回開催された。

寄付

このプロジェクトの実現のために寄付をいただいた日本政府、アジア防災センター (ADRC)、世界気象機関 (WMO) にも深い感謝の意を表したい。その他にも ISDR の運営資金は、オーストリア、キプロス、デンマーク、フィンランド、ドイツ、アイスランド、スウェーデン、スイス、イギリスおよびフィリピンの各政府からの寄付によってまかなわれた。

地域からの貢献

- 中央アメリカ：Coordination Center for the Prevention of Natural Disasters in Central America (CEPRENAC)(北アメリカからの補足データを含む)
- アンデス諸国：Andean Development Corporation (CAF) Disaster Prevention Programme (PREANDINO)(南アメリカからの補足データを含む)
- カリブ海諸国：Caribbean Disaster and Emergency Response Agency (CDERA)
- アジア：Asian Disaster Preparedness Center (ADPC) (ADRC、日本、イラン、カザフスタンからの補足データを含む)
- 太平洋島嶼国：South Pacific Applied Geoscience Commissions (SOPAC)
- 南アフリカ：Disaster Mitigation for Sustainable Livelihoods Programme, University of Cape Town (「アフリカの角」地域および北アフリカからの補足データを含む)
- 中央ヨーロッパ：Central European Disaster Prevention Forum (CEUDIP)
- ヨーロッパ：European Directorate General Joint Research Centre (JRC) (ドイツおよびスイスからの追加貢献を含む)

諮問委員会

Gerhard Berz, *Member of Executive Management, MunichRe, Germany*

Ian Davis, *former Professor at University of Cranfield, UK*

Corazón de León, *former Chair, Civil Service Commission, Government of the Philippines*

Claude de Ville de Goyet, *former chief of the Disaster Preparedness Program, PAHO/WHO, Washington D.C.*

Robert Hamilton, *International Council for Science (ICSU) and National Academies, USA.*

Isabelle Milbert, *Professor, University Institute for Development Studies (IUED), Geneva, Switzerland*

Evans A. Mukolwe, *Director Coordinator, Scientific and Technical Programmes, WMO, Geneva*

Satoru Nishikawa, *Executive Director, Asian Disaster Reduction Center (ADRC), Kobe, Japan*

個人による貢献

ISDR 事務局は、今回のプロジェクトに貢献しご意見くださっただけでなく、この白書の第一版の検討にご協力いただいたすべての個人、国家代表および機関の代表の方々に感謝の意を表す。あまりにも多数のため、お名前を全て挙げることはできない。そのため ISDR は、特に次の方々に謝辞を述べたい。まず、国連人道問題担当事務次長の大島賢三氏。常に大変貴重な励ましとご支援をいただいた。また、ISDR 事務局元暫定事務局長であったデニス・マーティン・ベン教授は、2001 年に世界防災白書の作成に着手された方である。

(以下ここでは省略)